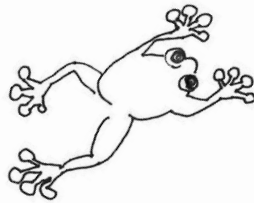


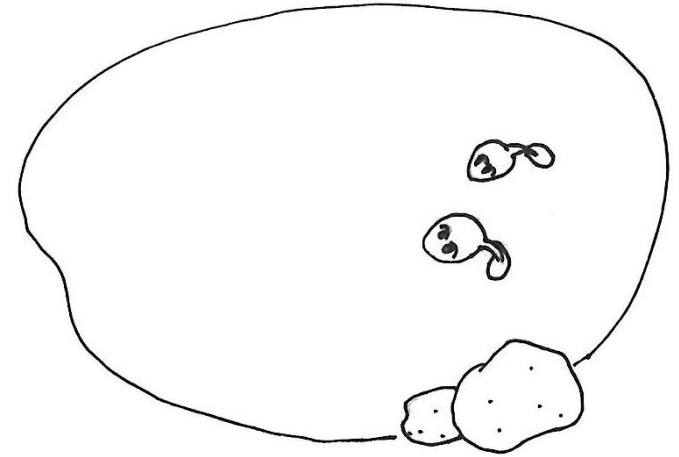
主語（主役）

カエルが  
カエルは



述語（どこに）

池に



述語（どうした）

帰る



主語と述語①

月  
日

名前

1. 次の文章の主役（誰が・何が）に  を  
つけましょう。

(例) れい

重い おもい

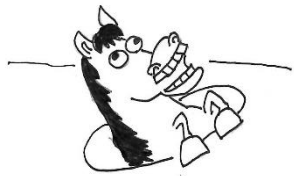
布団が ふとん

ふっとんだ。

(1) かわいい カエルが かえ  
帰る。

(2) シヤベルが ペラペラ しやべる。

(3) 馬が うま 土に つち  
埋まった。



(4) きれいな 海に うみ イルカが  
いるか。

(5) 抹茶が まっちゃ たくさん あまっちゃった。



主語と述語②

月 日

名前

1. 次の文章から、主役がどうなったのかに

○ をつけましょう。

(例)

重い<sup>おも</sup> 布団<sup>ふとん</sup>が

ふっとんだ。

(1)

かわいい

カエルが

帰る<sup>かえ</sup>。

(2)

シャベルが

ペラペラ しゃべる。

(3)

馬<sup>うま</sup>が

土<sup>つち</sup>に 埋<sup>う</sup>まった。

(4)

きれいな

海<sup>うみ</sup>に

イルカが

いるか。

(5)

抹茶<sup>まっちゃ</sup>が

たくさん

あまっちゃった。



主語と述語③

月 日

名 前

1. 次の文章の主役（誰は・何は）に ○ を  
つけましょう。

（例） 重い ○ 布団は ふっとんだ。

（1） 日本海にほんかいに イルカは いるか。

（2） 砂漠さばくで ラクダは 楽らくだ。

（3） こここのの 寿司屋すしやの いくらいくらは おいおいくら。

（4） この 焼肉やきにくは 焼きやにくい。

（5） ハゲタカは つるつるに はげたか。



主語と述語④

月 日

名前

1. 次の文章から、主役がどうなったのかに

○をつけましょう。

(例)

重い 布団は

ふっとんだ。

(1) 日本にほん海かいに イルカは いるか。

(2) 砂漠さばくで ラクダは 楽らくだ。

(3) こここのの 寿司屋すしやの いくらいくらは おいくら。

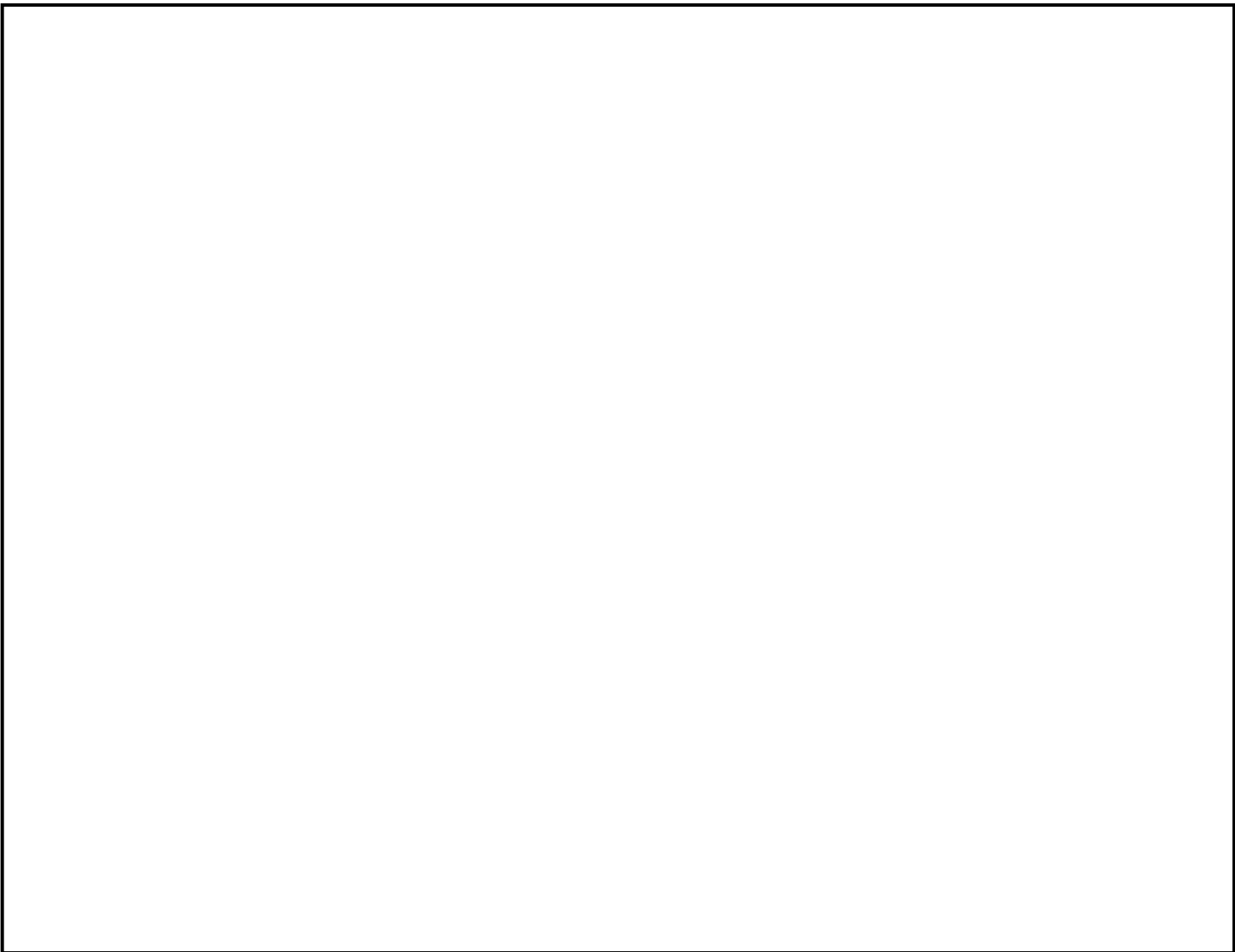
(4) この 焼肉やきにくは 焼やきににくくい。

(5) ハゲタカは つるつと はげたか



ちよつと ひと休み 自由に考えよう！

☆自分（ぼく、わたし）が主役の文章を自由に考えてみよう。  
思いつくだけ、たくさん書いてみよう。



修飾語①	月	日	名前
------	---	---	----

1. 次の文章の中から、「いつ」を見つけて ○  
丸をつけましょう。

（例） 重い 布団が ○昨日 ふつとんだ。

（1） かわいい カエルが 夕方 帰る。

（2） シャベルが ペラペラ 朝から 喋る。

（3） うまが 土に 夜中 埋まった。

（4） 昨日の 海に イルカが いるか。

（5） 一昨日 抹茶が あまっちゃった。



修飾語②

月 日

名 前

1. 次の文章の中から、「いつ」を見つけて○  
丸をつけましょう。

(例) 重い 布団が (昨日) ふっとんだ。

(1) 明け方あ がたの 日本海にほんかいに イルカは いるか。

(2) 今晚こんばん 砂漠さばくで ラクダは 楽らくだ。

(3) 寿司屋すしやの いくらいくらは 今日きょうは おいくら。

(4) 今夜こんやの 焼肉やきにくは 焼きやにくい。

(5) 去年きょねん ハゲタカは つるつと はげたか





修飾語③

月  
日

名前

1. 次の文章の中から「どこで・どこに」を見つけて

○ をつけましょう。

(例)

重い 布団が 隣の家<sup>○</sup>に ふつとんだ。

(1)

かわいい カエルが 池<sup>いけ</sup>に 帰<sup>かえ</sup>る。

(2)

シャベルが 砂場<sup>すなば</sup>で 喋<sup>しゃべ</sup>る。

(3)

うまが 土<sup>つち</sup>に 夜中<sup>よなか</sup> 埋<sup>う</sup>まった。

(4)

昨日<sup>きのう</sup>の 海<sup>うみ</sup>に イルカが いるか。

(5)

公民館<sup>こうみんかん</sup>で 抹茶<sup>まっちゃ</sup>が あまっちゃった。



修飾語④

月  
日

名前

1. 次の文章の中から「どこで・どこに」を見つけて  
○をつけましょう。

(例)

重い 布団が

隣となりの家いえに

ふっとんだ。

- (1) 日本にほん海かいに イルカは いるか。

- (2) 砂漠さばくで ラクダは 楽だ。

- (3) この 寿司屋すしやで いくらはおいくら。

- (4) スーパーで 買う 焼肉やきにくは 焼きにくい。

- (5) ハゲタカは 崖がけで つるつと はげたか。



修飾語⑤

月 日

名 前

1. 次の文章の中から「誰と・何と」を見つけて

○ をつけましょう。

〔例〕 ○ 僕と 重い 布団が ふっとんだ。

〔1〕 かわいい カエルが みんなと 帰る。

〔2〕 シャベルが 妹と 砂場で 喋る。

〔3〕 うまが とかげと 土に 埋まった。

〔4〕 海に シャチと イルカが いるか。

〔5〕 おかしと 抹茶が あまっちゃった。



修飾語⑥

月 日

名 前

1. 次の文章の中から「誰だれと・何と」を見つけて

○ をつけましょう。

(例) ○ 僕と 重い 布団が ふつとんだ。

(1) 日本にほんかい海に セイウチと イルカは いるか。

(2) 砂漠さばくで サソリと ラクダは 楽らくだ。

(3) 寿司屋すしやで ガリと いくらはおいくら。

(4) 弟おとうとと 買う 焼肉やきにくは 焼やきにくい。

(5) お父とうさんと ハゲタカは 崖がけで はげたか



修飾語⑦

月  
日

名前

1. 次の文章の中から「どのように」を見つけて

○ をつけましょう。

(例) 重い 布団が ほわっと ふっとんだ。

(1) かわいい カエルが 一気に 帰る。

(2) シャベルが 自由に 砂場で 喋る。

(3) うまが 土に すっぽり 埋まった。

(4) 海 一面に イルカが いるか。

(5) 抹茶が こんなに あまっちゃった。



修飾語⑧

月 日

名 前

1. 次の文章の中から「どのような」を見つけて

○ をつけましょう。

(例)

○ 重い

布団が 遠くに ふっとんだ。

(1)

日本海にほんかいに 群れむになった イルカは いるか。

(2)

砂漠さばくで 太ふとった ラクダは 楽らくだ。

(3)

寿司屋すしやで 新鮮しんせんな いくらいくらは おいおいくら。

(4)

厚みあつみのある 焼肉やきにくは 焼きやにくにくい。

(5)

十円じゅうえんはげの ハゲタカはげたかは 崖がけで はげはげたか。



最後に ひと休み 自由に考えよう！

☆ 「いつ・どこで・だれが・どうした」という文章を  
思いつくだけ、たくさん書いてみよう。

( れい )

お昼休みに校庭で、友達のさとしくんがドッジボール  
をしてあそんでいた。

